

鳥越川1号砂防堰堤における土砂撤去状況（令和3年8月21日現在）

災害発生日 : 令和3年8月14日
 降雨状況 : 累加雨量 541mm (8月12日2時～15日1時), 時間最大雨量 37mm (8月12日8時～9時) ※高瀬雨量観測所 (広島県)
 崩壊状況 : 土石流捕捉量 調査中
 発生時の状況 : 8月12日からの大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉し、下流地区への被害を未然に防止した。(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数252戸
 現在の状況 : 砂防堰堤に溜まった土砂撤去を行うために、8月17日から準備工 (ポンプ設置) を開始しました。

土石流発生前 (H29. 3. 9撮影)



土石流発生直後 (R3. 8. 15撮影)



現在の状況 (R3. 8. 20撮影)



下流から見た砂防堰堤の状況



●左の写真は、8月14日14時頃の状況です。堰堤裏に土砂が溜まり、堰堤に設置している水抜き穴が詰まり、水は水通しを越流しています。

●右の写真は、8月19日15時頃の状況です。19日6時頃に詰まりが解消 (左下写真) した水抜き穴から水が出始め、水位が2m程度下がりました。右の写真のように堰堤水通し部のラインまで土砂は堆積しておらず、満砂状態にはなっていないことを確認しました。

